

第1章 伊万里市のスポーツ振興計画の基本的な考え方

1. 計画策定の趣旨

スポーツは、人生をより豊かにし、充実したものにするとともに、人間の身体的・精神的な欲求にこたえる世界共通の人類の文化の一つです。心身の両面に影響を与える文化としてのスポーツは、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や個々人の心身の健全な発達に必要な不可欠なものであり、人々が生涯にわたってスポーツに親しむことは、極めて大きな意義を持っています。

また、スポーツを通して住民相互の交流を深めることは、一つの目標に向かい、共に努力し、達成感を味わうことで、地域に誇りと愛着を感じ、地域の一体感や活力の醸成につながるとともに、スポーツの頂点を目指して練習に打ち込む選手の姿は、多くの人々に夢と感動を与え、活力あるまちづくりに大きく貢献するものです。

このようななか、伊万里市では昭和52年に「スポーツ都市宣言」を行い、スポーツを体づくりはもとより、人づくり・地域づくりにも結びつけ、健康で明るい地域社会を形成するため、各種スポーツ施策に積極的に取り組んできました。

しかしながら、自由時間の増大や少子・高齢化の進展など、近年、社会環境が大きく変化するなかで、スポーツを取り巻く環境のニーズも多様化・高度化しています。また、指導者の高齢化や若年層のスポーツ離れなどの問題も表面化してきていることから、市民のニーズや期待にこたえ、市民一人ひとりがスポーツ活動を実践できるよう、スポーツ振興施策を効果的・効率的に展開していくことが必要であります。

このようなことから、本市では、市民だれもが生涯を通して健康を保持し、スポーツに親しみ、夢と感動に満ちあふれた生活が営まれるよう、平成18年8月の伊万里市スポーツ振興審議会の答申を最大限に尊重しつつ、従来のスポーツ振興施策を根本的に見直すとともに、市民との協働による新たな施策を見出すなど、中・長期的な視点に立って計画的なスポーツ振興を図ることを目的として「伊万里市スポーツ振興計画」を策定いたします。

2. 計画の基本理念と目標

スポーツは、人間の身体を動かすという基本的な欲求にこたえとともに、爽快感、達成感、連帯感など精神的な充足感と感動をもたらし、人生を豊かにするものであり、健康の保持増進、体力の向上など心身両面にわたる健全な発達に資するものです。

また、スポーツとのかかわりは、住民相互の新たな連携の促進や地域の一体感や活力も醸成されるなど、世界共通の文化の一つとして、活力ある社会の形成に大きく貢献するものです。

このようななかで、今日の自由時間の増大や高齢化の進展など社会環境の変化によって、市民の価値観は多様化し、物質面だけでなく、精神的なゆとりと豊かさを追求するようになり、すべての市民が生涯にわたり、健康で明るく、活力ある生活ができる社会の構築が極めて重要な課題となっています。

このような状況を踏まえ、市民だれもが、いつでも、どこでも生涯にわたり豊かなスポーツライフの実現できる環境づくりを推進し、スポーツが盛んで心身ともに健やかな人と地域づくりを図っていくことをスポーツ振興の基本理念とし、「元気」「輝き」「交流」をキーワードとして、以下の3つの都市像を目標に掲げ、その実現のための施策に取り組みます。

1. 元 気

市民の誰もが、生涯にわたって健康で元気のある「伊万里」

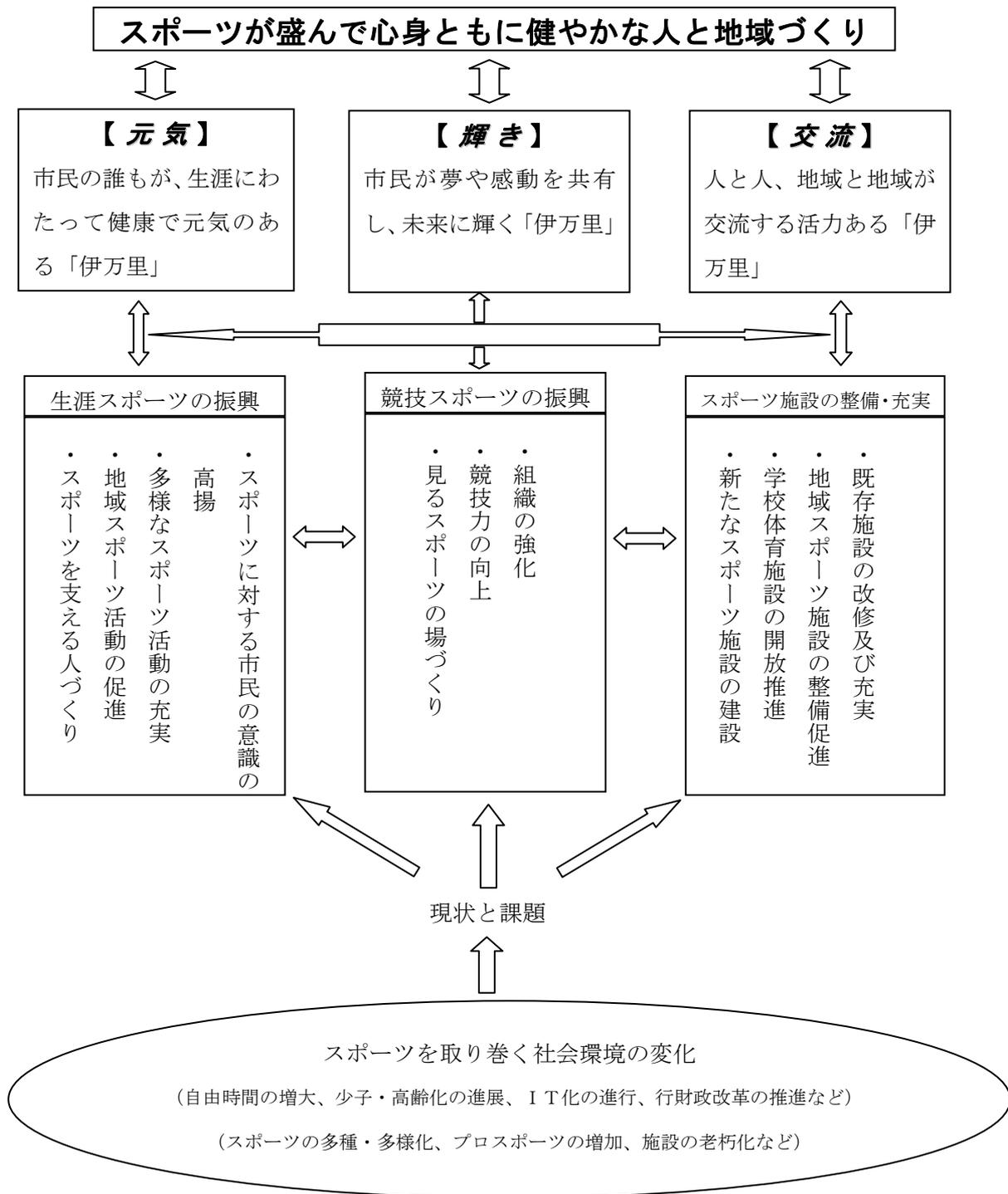
2. 輝 き

市民が夢や感動を共有し、未来に輝く「伊万里」

3. 交 流

人と人、地域と地域が交流する活力ある「伊万里」

3. 計画の基本体系



4. 計画の期間

計画の期間は、平成19年度から概ね平成30年度までとします。

なお、社会情勢や時代の変化に柔軟に対応するため、適宜、見直しを行い、効果的・効率的なスポーツ振興施策に取り組みます。